

わたしの 妊娠報告書

記載日 2014 年 月 日

おめでた宣言日	2013 年 12 月
年齢 (40) 歳	平成 (18) 年 (1) 月 結婚
私は (顕微鏡受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり → 内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(3) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- 日頃からのウォーキング、ジムに通うなどの運動を可なり。
- 治療に神経質になりすぎず、その期限を自分なりに決めて
明るく真剣に取り組む事。
- DHEA、レ-カルチンなどのサプリを服用して時期をありす可。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

アスロに拘めて伺った時は37才でした。間もなく男性不妊がわかり私の高血糖もあり、いきりの顕微鏡治療に決まりました。また、体外受精を受けるにあたり卵植の事を考え、子宮ホリ-フ除去術を他院で受けました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院は平均的1時間。仕事との兼ね合いがむずかしい時もありましたが職場の方の協力で辞める事なく通いました。

治療費は自動車一台買える(高級車ではありません)程はかかりました。ポス・ポスト・料金の支払いも大変でした。

治療中の方へのアドバイス

あつち自身増はむずかしいと思いますが、自分の治療を自分で勉強した方がよいと思います。先生に任せきりで信頼している、でも自分の事が自分で勉強してかかっていた方がよい先生を信頼できよい方向にいかせられます。明るく、できると信じてやる方がよいと思います。暗いトンネルの中にいるような気持ちに
前向きに
なりました。休養を入れたリフレッシュして
いっしょにがんばります。

スタッフへのご意見など

仕事と治療の兼ね合いが難しい時、何か困った時、私を担当して下さった看護師さんの「どうにかけようか」として心強くなりました。最初は何から何事ばかりで不安でしたが、先生の明るさ、スタッフの皆様の細かな対応で通院が嫌ではありませんでした。ありがとうございました。